2025年12月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年7月31日

上場会社名 株式会社グローバルダイニング 上場取引所 東
 コード番号 7625 URL https://www.global-dining.com/
 代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名） 長谷川 耕造
 問合せ先責任者（役職名） 財務経理グループ（氏名） 佐藤 弘之（TEL）050-5443-1028
 半期報告書提出予定日 2025年8月13日 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 有（機関投資家・アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

1. 2025年12月期第2四半期（中間期）の連結業績（2025年1月1日～2025年6月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（%表示は、対前年中間増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年12月期中間期	6,402	10.8	187	△53.1	115	△70.7	10	△97.8
2024年12月期中間期	5,776	7.2	399	50.4	395	50.3	480	64.5

（注）包括利益 2025年12月期中間期 △146百万円（—%） 2024年12月期中間期 741百万円（61.0%）

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2025年12月期中間期	1.03	1.03
2024年12月期中間期	46.26	45.66

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年12月期中間期	9,989	5,192	51.7
2024年12月期	10,234	5,334	51.9

（参考）自己資本 2025年12月期中間期 5,165百万円 2024年12月期 5,307百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年12月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2025年12月期	—	0.00	—	—	—
2025年12月期（予想）	—	—	—	0.00	0.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年12月期の連結業績予想（2025年1月1日～2025年12月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	13,480	14.3	625	△16.9	622	△17.2	366	△28.9

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 : 無
- (2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年12月期中間期	10,420,800株	2024年12月期	10,400,800株
② 期末自己株式数	2025年12月期中間期	711株	2024年12月期	711株
③ 期中平均株式数（中間期）	2025年12月期中間期	10,415,803株	2024年12月期中間期	10,385,089株

※ 第2四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

・当社は、2025年8月7日に機関投資家及びアナリスト向けの決算説明会を開催する予定です。その模様及び説明内容については、当日使用する決算説明資料とともに、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当中間決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 中間連結貸借対照表	4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	6
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等の注記)	9

1. 当中間決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境に改善が見られるなど緩やかに回復しました。一方で、物価上昇の継続、不安定な国際情勢、米国の通商政策や金融市場の変動などにより、依然として先行き不透明な状況が続いております。

外食産業におきましては、インバウンド需要は引き続き堅調を維持しておりますが、慢性的な人手不足とともに、人件費やエネルギー価格の上昇、継続する原材料価格等の高騰、消費者の節約志向の高まりなど、引き続き厳しい経営環境が続いております。

こうした中、当社グループは、2024年12月にソフトオープンをした国内外2店舗の立ち上げに注力しました。国内では、栃木県那須塩原市の新規事業「那須パラダイスヴィレッジ」を3月に、海外子会社では、ロサンゼルスダウンタウン地区にある「Settecento(セッテチェント)」を1月に、それぞれグランドオープンいたしました。また、人材の確保と育成のため、社内における人材の発掘・登用の推進や、教育マニュアルの拡充等を継続しておこなっております。

この結果、当中間連結会計期間における売上高は、64億2百万円(前年同期比10.8%増)となり、当中間連結会計期間末の総店舗数は47店舗となりました。

損益につきましては、国内の既存店は好調なものの、グランドオープンした2店舗、特に「那須パラダイスヴィレッジ」で多額の開店費用を計上したことや、ロサンゼルス近郊の山火事の影響などにより、営業利益は1億87百万円(前年同期比53.1%減)、経常利益は1億15百万円(前年同期比70.7%減)、親会社株主に帰属する中間純利益は10百万円(前年同期比97.8%減)となりました。

報告セグメントについては、当社グループはレストラン経営を主とする飲食事業という単一セグメントでありますので、記載を省略しております。

売上高をコンセプト(営業形態)別にみると、「ラ・ボエム」は15億36百万円(前年同期比9.4%増)、「ゼスト」は2億36百万円(同10.8%増)、「モンズーンカフェ」は10億7百万円(同1.5%増)、「権八」は16億95百万円(同4.7%増)、「ディナーレストラン」は8億73百万円(同2.4%減)、「フードコロシウム」は82百万円(同6.0%減)、「その他」は9億70百万円(同72.4%増)となりました。既存店売上高につきましては前年同期比で1.9%増加しました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

当中間連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末と比較して2億45百万円減少し、99億89百万円となりました。

流動資産は前連結会計年度末と比較して3億99百万円減少し、16億43百万円となりました。主な変動要因は、現金及び預金が1億28百万円、売掛金が1億14百万円それぞれ減少したことによるものであります。

固定資産は前連結会計年度末と比較して1億54百万円増加し、83億45百万円となりました。主な変動要因は、有形固定資産が純額で1億55百万円増加したことによるものであります。

当中間連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末と比較して1億4百万円減少し、47億96百万円となりました。

流動負債は前連結会計年度末と比較して57百万円減少し、17億76百万円となりました。

固定負債は前連結会計年度末と比較して46百万円減少し、30億20百万円となりました。主な変動要因は、リース債務が59百万円減少したことによるものであります。

純資産は前連結会計年度末と比較して1億41百万円減少し、51億92百万円となりました。主な変動要因は、為替換算調整勘定が1億58百万円減少したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は、前連結会計年度末と比較して0.2ポイント下降して51.7%となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当中間連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末と比較して1億28百万円減少し、6億60百万円となりました。

当中間連結会計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの主な要因は、次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

税金等調整前中間純利益1億12百万円、減価償却費1億99百万円、売上債権の減少額1億12百万円などにより、営業活動の結果得られた資金は、5億53百万円(前年同期は3億3百万円の収入)となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

有形固定資産の取得による支出8億28百万円などにより、投資活動の結果使用した資金は8億29百万円(前年同期は7億31百万円の支出)となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

短期借入金の純増額1億18百万円、長期借入れによる収入3億円、長期借入金の返済による支出2億47百万円などにより、財務活動の結果得られた資金は1億63百万円(前年同期は1億52百万円の収入)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2025年2月12日に公表いたしました「2024年12月期 決算短信」の業績予想から変更はありません。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年12月31日)	当中間連結会計期間 (2025年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	788,912	660,336
売掛金	590,246	475,946
商品及び製品	23,862	18,640
原材料及び貯蔵品	281,327	273,458
その他	358,945	215,049
流動資産合計	2,043,295	1,643,430
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	9,356,285	10,003,505
減価償却累計額	△5,665,988	△5,678,694
減損損失累計額	△849,828	△852,201
建物及び構築物(純額)	2,840,468	3,472,609
土地	2,953,186	2,865,210
その他	1,257,913	869,398
有形固定資産合計	7,051,567	7,207,218
無形固定資産	9,787	8,403
投資その他の資産		
差入保証金	1,063,989	1,061,589
その他	66,098	68,383
投資その他の資産合計	1,130,088	1,129,972
固定資産合計	8,191,443	8,345,594
資産合計	10,234,738	9,989,025

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2024年12月31日)	当中間連結会計期間 (2025年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	367,520	279,351
短期借入金	-	118,600
1年内返済予定の長期借入金	428,940	459,624
資産除去債務	-	14,340
その他	1,037,144	904,141
流動負債合計	1,833,605	1,776,058
固定負債		
長期借入金	1,931,416	1,953,228
退職給付に係る負債	59,240	60,086
資産除去債務	643,544	633,412
その他	432,484	373,316
固定負債合計	3,066,685	3,020,043
負債合計	4,900,291	4,796,102
純資産の部		
株主資本		
資本金	46,686	48,968
資本剰余金	2,146,643	2,148,925
利益剰余金	2,631,921	2,642,701
自己株式	△351	△351
株主資本合計	4,824,899	4,840,244
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	21,885	23,170
為替換算調整勘定	460,648	301,824
その他の包括利益累計額合計	482,533	324,994
新株予約権	27,014	27,684
純資産合計	5,334,447	5,192,923
負債純資産合計	10,234,738	9,989,025

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

中間連結損益計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年6月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年6月30日)
売上高	5,776,836	6,402,068
売上原価	4,804,704	5,595,519
売上総利益	972,131	806,548
販売費及び一般管理費	572,926	619,300
営業利益	399,205	187,248
営業外収益		
設備賃貸料	4,927	5,475
その他	11,005	11,061
営業外収益合計	15,932	16,537
営業外費用		
支払利息	11,423	20,415
為替差損	-	56,705
その他	8,310	10,685
営業外費用合計	19,734	87,806
経常利益	395,403	115,979
特別損失		
減損損失	-	2,372
訴訟関連損失	11,528	-
店舗閉鎖損失	-	875
特別損失合計	11,528	3,248
税金等調整前中間純利益	383,874	112,730
法人税、住民税及び事業税	6,350	101,950
法人税等調整額	△102,878	-
法人税等合計	△96,528	101,950
中間純利益	480,402	10,779
非支配株主に帰属する中間純利益	-	-
親会社株主に帰属する中間純利益	480,402	10,779

中間連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年6月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年6月30日)
中間純利益	480,402	10,779
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	7,135	1,285
為替換算調整勘定	254,181	△158,824
その他の包括利益合計	261,317	△157,539
中間包括利益	741,719	△146,759
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	741,719	△146,759
非支配株主に係る中間包括利益	-	-

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年6月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	383,874	112,730
減価償却費	89,432	199,679
受取利息及び受取配当金	△1,168	△2,368
支払利息	11,423	20,415
融資手数料	3,241	-
為替差損益(△は益)	9,046	56,705
有形固定資産売却損益(△は益)	△1,150	-
減損損失	-	2,372
店舗閉鎖損失	-	875
訴訟関連損失	11,528	-
解約違約金	3,136	-
売上債権の増減額(△は増加)	14,970	112,252
前渡金の増減額(△は増加)	-	23,864
前払費用の増減額(△は増加)	26,546	30,238
棚卸資産の増減額(△は増加)	△15,400	10,226
未収入金の増減額(△は増加)	14,656	47,107
その他の資産の増減額(△は増加)	△33,074	30,413
仕入債務の増減額(△は減少)	△84,106	△87,379
未払金の増減額(△は減少)	△28,691	△67,667
未払費用の増減額(△は減少)	9,121	42,490
未払消費税等の増減額(△は減少)	△87,498	39,903
その他	3,167	28,306
小計	329,057	600,165
利息及び配当金の受取額	1,168	1,962
利息の支払額	△14,879	△21,567
解約違約金の支払額	△3,136	-
法人税等の支払額	△14,108	△27,083
法人税等の還付額	4,940	5
営業活動によるキャッシュ・フロー	303,041	553,483
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△731,656	△828,994
有形固定資産の売却による収入	1,300	-
差入保証金の差入による支出	△791	△723
その他	-	167
投資活動によるキャッシュ・フロー	△731,147	△829,550
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	-	118,600
長期借入れによる収入	604,000	300,000
長期借入金の返済による支出	△440,626	△247,504
リース債務の返済による支出	△10,739	△10,564
ストックオプションの行使による収入	-	3,140
財務活動によるキャッシュ・フロー	152,634	163,671
現金及び現金同等物に係る換算差額	28,132	△16,180
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△247,339	△128,576
現金及び現金同等物の期首残高	1,180,552	788,912
現金及び現金同等物の中間期末残高	933,213	660,336

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

前中間連結会計期間(自 2024年1月1日 至 2024年6月30日)及び当中間連結会計期間(自 2025年1月1日 至 2025年6月30日)

当社グループは、レストラン経営を主とする飲食事業という単一セグメントであるため、記載を省略しております。